平成25年度事務事業評価シート	該当事業（評価対象外事業は基本情報のみ記載）		
	一般事務	公共建設事業	評価対象外事業

事務事業名	病児・病後児保育事業
予算科目	3 款　2 項　1 目
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 少子化対策の充実
所管課情報	担当課：　子育て支援課　電話番号（内線）：　552
記入者情報	所属長：　山下 佳宏　担当責任者：　市野 孝敏
事業の性格	法定事務
実施期間	【開始年度】 平成　17 年度　【開始年度】設定なし
事業の対象	市内在住で保育所入所児のいる世帯等
根拠法令等	愛媛県保育対策促進事業実施要綱
事業の目的	市内在住で保育所に入所している児童等が、病気の回復期等で集団生活ができないとき、仕事を休めない等の理由がある保護者に代わってその児童等を預かる。
事業の内容	・実施施設：むかいだ小児科・保育時間：8：30～18：00・利用料金：1日料金　2,000円　半日料金　850円・定員：4人
改善策の具体的取り組み（当初）	本市での単独事業として市内での開設を検討しているが、協力医療機関、開設場所等の課題を解決する必要があり、今後も継続して解決策を検討していく。
改善策の具体的取り組み	核家族化や夫婦共稼ぎなどにより、サービス対象者が増えることが予想されるので、事業の拡充に向けて、現在設置している伊予市子ども・子育て会議において、関係者と協議検討を進めていく。

事業費及び財源内訳

項目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	1,560	1,545	0	1,486
	人件費	159	162	81	162
	合計	0	1,707	81	1,648
人件費内訳	人工数	0.02	0.02	0.01	0.02
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	159	162	81	162
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,719	1,707	81	1,648

事業活動の実績（活動指標）

項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
利用者数	人	263	350	144	268

向こう5年間の直接事業費の推移

年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	8,000

成果指標				
成果指標	利用者数			
指標設定の考え方	本事業は、利用者を対象とする支援事業であることから利用者の数を指標とする。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標27年度
目　標	300	350	350	350
実　績	263	268	0	0

自己評価				
自己評価（担当責任者）	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	利用者ニーズの多様化に対応した事業の新規開設に向けて、伊予市子ども・子育て会議において、関係者と協議検討を進めていく。			

一次評価				
一次評価（所属長）	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	伊予市子ども・子育て会議において協議検討を行い、医療機関、開設場所などについて確認検討しながら進めていく。			

二次評価	
二次評価（所属部長）	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。
意見、課題	市内での開設にはなお時間を要することから、既に計画をしている他事業による病児の預かりについて、27年度開始に向け準備を進めること。

行政評価委員会の答申	
外部評価 （行政評価委員会）	

経営者会議の最終判断	
事業の方向性	下記の点を見直しの上、継続する。
意見、課題	二次評価の内容を踏まえ見直すこと。